

令和 8 年 4 月吉日

日本 COG-TR 学会会員 各位

第 6 回日本 COG-TR 学会学術集会

大会長 長澤 洋信  
事務局長 井阪幸恵

第 6 回日本 COG-TR 学会学術集会 in 大阪 ～発表者（演題）募集のご案内～

陽春の候、学会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、第 6 回日本 COG-TR 学会学術集会 in 大阪の演題募集につきまして、下記の通りご案内申し上げます。

本学術集会では、これまでのキーワードである「やりたいを叶える」を継承しつつ、本人・保護者・指導者・支援者それぞれが願う「自立」に焦点を当て、「自立のトビラをひらくコグトレ」をテーマといたしました。認知機能へのアプローチを通して、子どもから成人に至るまでの自立をどのように支えるかについて、多領域・多職種の視点から検証・共有することを目的といたします。

つきましては、教育・医療・保健・心理・矯正・福祉などの分野における研究および実践報告を広く募集いたします。多くの皆様のご参加と活発な意見交換を心よりお待ちしております。

テーマ：「自立のトビラをひらくコグトレ」

会期：令和 8 年 11 月 22 日（日）10:00～16:00

会場：大阪市中央公会堂 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 1 丁目 1-27

---

演題募集要項

1. 演題受付期間

令和 8 年 4 月 25 日（土）～令和 8 年 5 月 30 日（土）23:59

2. 演題応募資格・条件

① COG-TR 学会の会員であること。

② コグトレに関する内容であること。(実践報告はコグトレを含む総合的な実践で良いが、必ずコグトレに言及していること。)

③ 発表申し込み締め切り日の令和8年5月30日(土)までに第6回学術集会の参加申し込みを完了していること。

### 3. 演題登録・申し込み方法

#### ① 学術集会 Google フォームの申し込み

(下記 URL または QR コードより入力してください。)

<https://forms.gle/XjMwGNL2mEB7BwYQ6>



Google フォームには、メールアドレス・名前・会員番号・所属・職種・お住まいの地域・発表スタイル(実証研究または実践報告)、タイトル・発表抄録・学術集会への申し込み状況をご入力ください。

② 抄録規定(発表形式を「実証研究」「実践報告」のいずれかを選択の上、下記を参考に作成してください。)

- ・実証研究の抄録形式:「背景・目的」「方法」「結果」「考察」
- ・実践報告の抄録形式:「背景・目的」「対象・実践内容」「変化または成果」「考察」
- ・口述・ポスター発表ともに 800 字程度
- ・倫理的配慮(個人および団体等への承諾)の明記

③ 申込内容を精査し、承認された方には発表方法等について詳細を連絡いたします。

採択通知: 令和8年7月20日頃

### 4. 演題発表形式

- ・口述発表(後日オンデマンド配信)とポスター発表(対面)の形式となります。

【口述発表】 発表時間: 10 分、質疑応答: 5 分 ※発表スライドは事前提出とします。

【ポスター発表】 ポスター掲示、口頭説明、質疑応答

### 5. お問い合わせ

日本 COG-TR 学会学術集会(演題係) [r8.cogtr@gmail.com](mailto:r8.cogtr@gmail.com) (演題係: 麻生川理詠・梶原朱里)

※お問い合わせはメールでお願いします。